



平成 29 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社丸八ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 瀧口 陽夫  
(コード：3504 名証第二部)  
問合せ先 取締役管理本部長 日野原 和夫  
(TEL. 045-471-0808)

### 第 2 四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 11 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想と実績との差異（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	百万円 9,381	百万円 767	百万円 979	百万円 696	円 銭 44.94
実 績 値 ( B )	9,613	982	1,390	621	40.12
増 減 額 ( B - A )	231	214	411	△74	—
増 減 率 ( % )	2.5	28.0	42.0	△10.7	—
( ご 参 考 ) 前 期 実 績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	10,529	1,239	725	541	35.12

#### 2. 差異の理由

売上高、営業利益及び経常利益が業績予想を上回った主因は以下のとおりであります。

当社子会社である G L BOWRON & CO LIMITED の株式譲渡を予定していたため、業績予想には、同社の第 1 四半期のみの損益を織り込んでいました。しかし、当該株式譲渡が平成 29 年 8 月 23 日に行われ、同社の第 2 四半期までの損益を取り込むこととなった結果、第 2 四半期会計期間分の差異が発生いたしました。ただし、この影響で特別損失（子会社株式売却損）も増加しているため、当該差異が親会社株主に帰属する四半期純利益に与える影響は限定的であります。

なお、通期の業績につきましては平成 29 年 5 月 11 日に公表しました業績予想からの変更はございませんが、今後の業績動向を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

以 上